

## 《令和4年度 6年全国学力・学習状況調査結果報告》

日頃より本校教育活動にご理解ご協力を賜り、感謝申し上げます。

さて、昨年度の全国学力・学習状況調査では、国語と算数の2教科の調査を行いました。

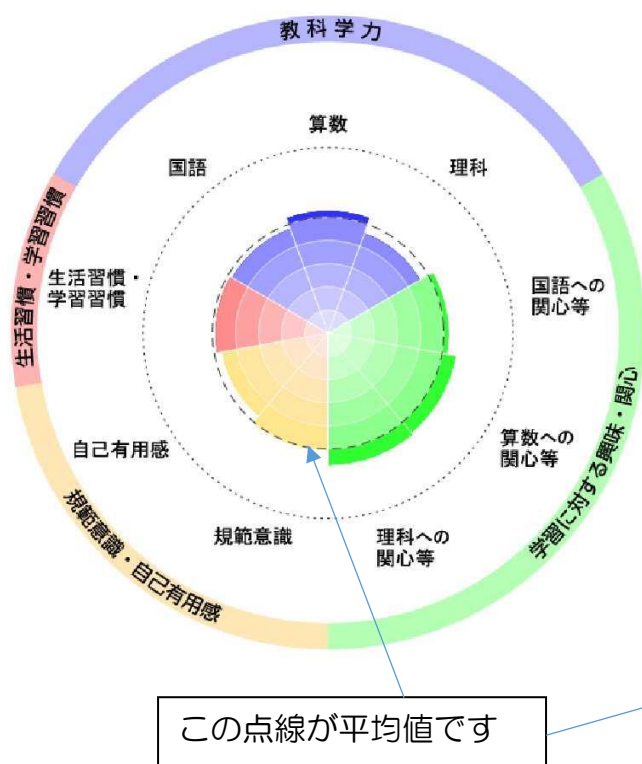
今年度は、4月に国語と算数、理科の3教科の調査を行いましたので、6年生の全国学力・学習状況調査の結果をご報告いたします。本校6年生の算数の正答率は全国平均値、神奈川県平均値を上回っています。

また、国語は全国平均値、神奈川県平均値のほぼ同じ値となっています。学習に対する意欲・関心、生活習慣・学習習慣も高く、意欲的に取り組んでいることが分かります。

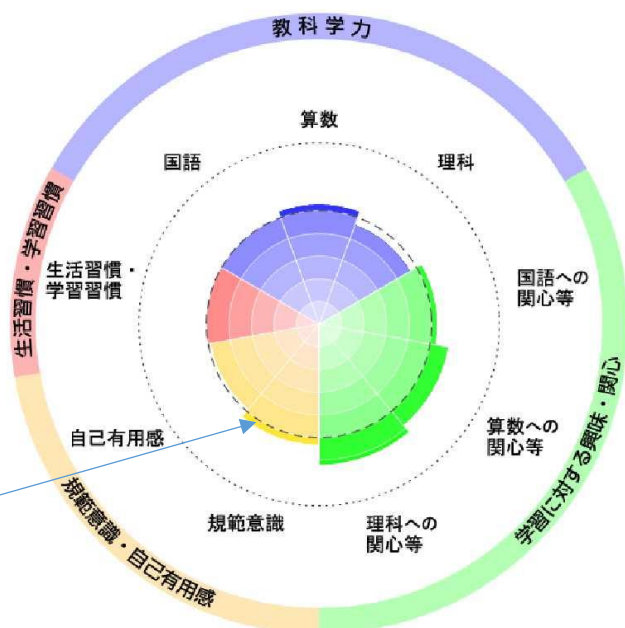
一方で理科の意欲・関心は平均値より高いものの、教科学力が平均値より下回っています。理科の学力定着に課題が見られます。

質問紙調査では、生活習慣・学習習慣はほぼ平均値をしめしています。規範意識が高まってきています。また、今後の支援のポイントは、自己有用感を高めていくことではないかと考えています。

[児童生徒]  
児童質問紙(全国基準)



[児童生徒]児童質問紙  
(神奈川県基準)



この点線が平均値です

### 【終わりに】

昨年度まで実施していた算数少人数指導に替わるものとして、今年度から児童の学力向上や心の安定等を考え、専門性を生かした教科指導（理科、家庭科、英語、音楽等）や一部教科分担制を実施しています。そして、全職員が全児童の担任である意識をもって取り組んでいます。

専科指導の充実と高学年の一部教科分担制を導入することで、学力向上や心の安定を目指してまいります。児童が多く先生と関わることで、多様な支援・指導、教科の特性や専門性を生かした学びへと繋げ、授業の改善、工夫に生かしてまいります。